

東部療育通信-2026年6月号-

入所と地域の障害児者の生活を支援するメールマガジン

発行東京都立東部療育センター<http://www.tobu-ryoiku.jp/>

日頃より東部療育センターのメールマガジンをお読みいただき、誠にありがとうございます。今回は「骨密度検査」についてご紹介します。

「骨密度検査について」

一般的に骨が弱くなって骨折しやすい状態にある全身的な骨疾患を骨粗鬆症（こつそしょうしょう）と言います。わが国では、骨粗鬆症の有病者数は2005年では1280万人（男性300万人、女性980万人）でしたが、2015年には1590万人（男性410万人、女性1180万人）と骨粗鬆症の有病者数の増加が報告されています。そのため、骨粗鬆症は骨折リスクを増大させる疾患であり、罹患率が高い疾患ですが、明らかな自覚症状がないため、骨折するまで骨粗鬆症に罹患していることに気づかないことが多いです。実際、2005年時点で骨粗鬆症の治療を行ったのは200万人（15.6%）と推察されており、治療率や治療継続率が低いことが問題でした。また、骨粗鬆症による骨折を起こすと生活の質に影響し、骨折を何度も起こしやすくなり、最悪の場合、死亡することもあります。そのため、骨粗鬆症による骨折を予防することがとても大切になっています。

骨粗鬆症による骨折予防には、骨粗鬆症の状態を把握する必要があります。現在では、X線を用いたDXA（デキサと呼びます）法による腰椎と大腿骨近位部の両方を測定することが望ましいとされています。当センターでは、開所当時から踵骨を超音波検査法で評価する方法で行って来ました。しかし、機器の老朽化から、2023年12月にX線透視装置を更新しました。更新に伴い、装置の機能の一つとしてX線による腰椎と大腿骨近位部（足の付け根部分）を直接評価できるDXA法で骨密度評価ができるようになりました。

これまで、当センターに入所されている重症心身障害児者の方を中心にDXA法による骨密度検査を実施していますが、検査方法は一般成人と違う方法で実施しています。本来、検査中は呼吸を止めて検査する必要があるのですが、協力を得られることが難しいため、自然呼吸下で行っています。そのため、筋緊張などが入りやすい体位をなるべく避けて、リラックスできる状態で検査することを心掛けています。また、大腿骨近位部については、脱臼していると骨盤などに重なってしまうことが多いため、脱臼していない側を測定するなど体の特徴に合わせた検査を行っています。検査結果についても1回の検査結果で判定するのではなく、1年に1回程度の期間で実施し、その変化を評価しています。さらに経管栄養の場合、チューブ類が検査部位に重なると、本来の骨密度よりも高い値が出るため、評価対象から外して評価を行っています。そのため、呼吸のブレによる評価困難例や大腿骨近位部の可動範囲制限などにより評価に困難を極めることも多いのですが、ポジショニングに留意し、再現性の良い測定を心掛けています。また、評価結果は、センター内で共有し骨折予防に役立てています。センターでは骨折予防対策ワーキンググループが立ち上がっており、多職種の専門家が集まって、入所者の骨折予防対策を検討しています。

薬剤検査科 放射線室

今回のメールマガジンはいかがでしたでしょうか？

ご意見・ご要望等ございましたら、遠慮なくお寄せください。

INDEX

1：施設概要のページへ

→<http://www.tobu-ryoiku.jp/outline/>

2：ご利用案内のページへ

→<http://www.tobu-ryoiku.jp/guide/>

3：施設開放サービス

→http://www.tobu-ryoiku.jp/service/opening_service.html

4：薬剤検査科

→<http://www.tobu-ryoiku.jp/guide/department/medicineinspect.php>

施設概要

●東京都立東部療育センターは、重症心身障害児者の医療と療育を総合的に行う施設です。

●少子化が進行する中であっても、心身障害児者は減少しておらず、また、障害の程度は重度・重症化しています。更には、家族が高齢となったため家族介護が困難で施設入所を希望している方も増えています。

●一方で、できる限り住みなれた地域で在宅の療育を望んでいる障害者や家族の方達は多く、その支援の充実を図ることが一層必要となっています。このような状況に対応するため、重症心身障害児者施設が整備されていなかった区東部地区に設置することにしました。

→<http://www.tobu-ryoiku.jp/outline/>

◆このメールはmsw_trc@mtrc.jp のアドレスより配信しております。

◆送信アドレスは配信専用です。お問合せやお手続きは下記よりお願いします。

東部療育通信

発行：東京都立東部療育センター<http://www.tobu-ryoiku.jp/>

個人情報保護方針：<http://www.tobu-ryoiku.jp/privacypolicy.html>

問合せ先：<https://www.tobu-ryoiku.jp/inquiry.html>

〒136-0075 東京都江東区新砂3-3-25

TEL 03-5632-8070 / FAX 03-5632-8071

E-mail msw_trc@mtrc.jp

●配信がご不要の方は、下記URL にアクセスして下さい

<https://www5.webcas.net/gs/p/delete-user>

Copyright (C) TOBU RYOIKU CENTER. All Rights Reserved.